

社 報



年の初めに目標をしよう

ポプラ合板(続報)

昨年の12月25日に当社の高山資材センターにポプラ合板が1400枚在庫しました。

大きさは、1220mm×2440mm×12mmです。合板の層数(プライ数)は7層で、ラワン合板より軽いような感じです。

価格はラワン合板より、やや安い、ほぼ同等という程度です。最近になってラワン合板の価格が大きく下がったので、価格的なメリットは減りました。

各現場では、積極的に試験使用してもらい、良ければ今後も輸入(当社が中国から直接に買付けました。)していきます。



新年おめでとうございます。年々、お正月らしさが薄くなっていく感じがいたしますが、皆様方も、良いお正月を過ごされたことと思います。あらためまして、今年もよろしくお願い申し上げます。

テレビなどを見ていますと、やはり新年ということで、著名な方に、「今年は何んな年になりそうですか」とか「今年の抱負をお聞かせください」などとアナウンサーがインタビューをする番組が決まったようにあります。

これは日本人が、一年の区切りを1月1日と決めて、昨年を反省して、悪いことや失敗は忘れて、新たな年を新たな気持ちで望み、今年の発展を期待するためです。

私はこうした習慣はたいへん良いことであると思います。人間は失敗の動物とも言われ、いつも計画通りに事が運ぶわけではありません。ほとんど計画通りに行かないのが人間と言うこともできるでしょうか。

昨年の、リーマンショック・トヨタショックなど、いくら優れた業績を挙げた会社であっても、計画通りに事が運ぶとは限らないのです。

しかし、計画の失敗や未達成を嘆いてばかりでは、物事は前進しません。どこかのタイミングで、失敗などの悪さを忘れて、今度こそ成功させようと、一線を引く必要があります。

その一線を引くのに、新年のケジメは適していると言われています。

会社のケジメは決算ですが、人間個人のケジメは新年でしょうか。

では、どんな計画・目標を持てば良いのでしょうか。ビジネス書などには自分の夢や目標を紙に書いて、良く見えるところに掲げなさいと、教える方もおられます。

個人の目標としては、もっと大雑把なものでも良いと思います。目標を達成したかどうかより、まず目標を持つということが大切だと思います。

例えば、「日本一の大工になる」ということを目標とした場合に、これを達成したかどうかは誰も知ることができません。

しかし、誰から見られても、そうありたいという欲求が、自分の仕事だけでなく人格も高めていくことに通じるのだと思います。

今年も頑張りましょう。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

2008年の安全成績

昨年の当社の安全成績は、件数的には、休業1件・不不休1件の合計2件と良い成績であったと思います。

完全無災害まで、もう一歩でしたが、この大手柄を今年は是非とも達成したいものです。

2件のケガを振り返ってみますと、クレーンの足元の架台を乗り越えようと、足を滑らせて踵を骨折した1件と、面木を

束ねていた結束バンドをカッターで切断しようとして、勢い余って自分の手を切った1件の2件です。

どちらも行動災害ですが、人間は必ず失敗をします。どんなベテランでもケガまでするかどうかは別にしても、やっぱり失敗をします。失敗は仕方ないとして、ケガをしないような失敗に留めるのもプロの技ということです。

2008年 安全成績

現場災害 H20.1.1-H20.12.31	
休業災害	----- 1
不不休災害	----- 1
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 2
交通災害 H20.1.1-H20.12.31	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 0
合計	----- 0